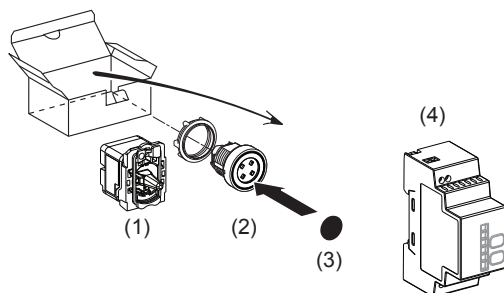


以下のパッケージをご用意しています。

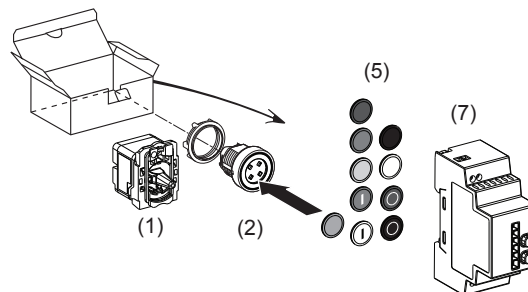
XB● RC● S



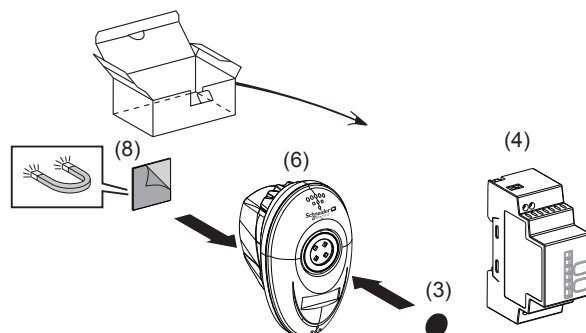
XB5RFB01



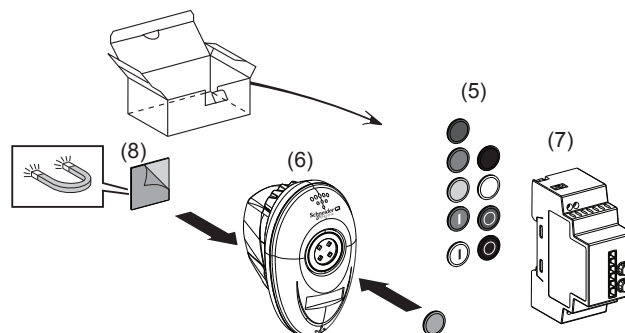
XB5RFA02



XB5RMB03



XB5RMA04



- (1): 送信機
 (2): プラスチック製ヘッド
 (3): キャップ(*)
 (4): 受信機
 (5): キャップ10個のセット(*)
 (6): 送信機+ ヘッド+ モバイルボックス
 (7): プログラマブル受信機
 (8): 磁石 (必要に応じてボックスに貼り付け可能)

(*):取り外さないでください。損傷のおそれがあります。

⚠ ⚠ 危険

感電、爆発、閃光アークの危険性

- 機器の保守の前にはすべての電源を切断してください。
- この機器および関連製品の操作には、指定された重圧のみを使用してください。

これらの手順に従わないと、死亡または重傷につながる場合があります。

電気設備は、資格を持つ担当者のみが取り付け、操作、サービス、および保守を行う必要があります。本書の使用によるいかなる結果に対しても、Schneider Electric は責任を負いません。

⚠ 警告

意図しない機器操作

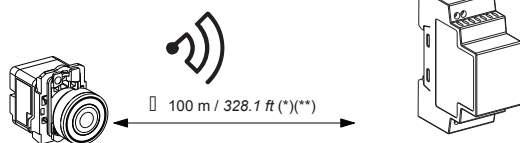
- この機器は、安全性確保のための機械機能には使用しないでください。
 - 作業員や機器に対する危険がある場合には、適切な安全保護装置を使用してください。
 - この機器の分解、修理、変更は行わないでください。
 - この機器の取り付けと使用は、意図した環境を維持するために適切な範囲内で行ってください。
 - 本書の4ページに示すように定格のヒューズを取り付けてください。
 - 移送中に製品が落下した場合は、コントロールが動作状態になっていないか確認してください。
- これらの指示に従わないと、死亡、重傷、または機器の損傷につながる場合があります。

A 特性

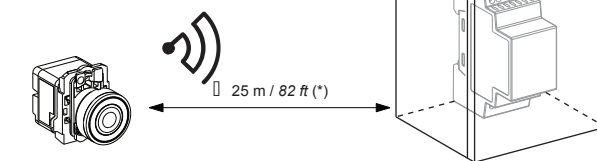
XB5RFB01 / XB5RFA02 / XB5RMB03 / XB5RMA04

レンジ (*)

2.405 GHz (channel 11 IEEE 802.15.4)



2.405 GHz (channel 11 IEEE 802.15.4)



金属製ボックス

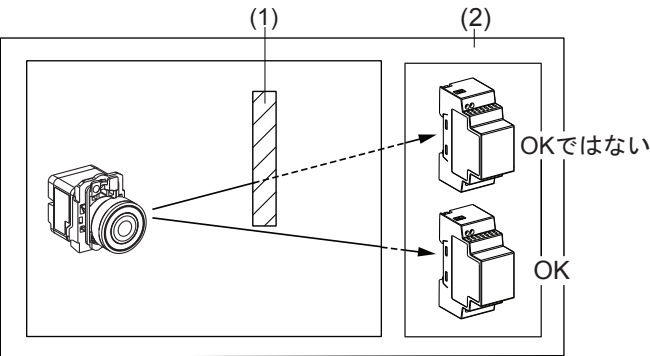
(*): アプリケーション環境によって変更可能な標準値

(**): 障害物なし

注記

- レンジはアンテナZBRA1を追加することで増大できます。
- 送信機を金属製のボックスに配置すると、レンジは小さくなります(減少係数:約10%)
- 配線が完了したら、考えられるすべての動作領域(レンジ内)で製品をテストしてください。

取り付けのヒント



- (1) 金属構造
- (2) 壁

取り付けの条件

送信機の動作温度	-25 ... +70°C
受信機の使用温度	-25 ... +55°C
送信機の保護レベル	IP65
受信機の保護レベル	IP20
送信機の耐衝撃性	IK03

障害物なしの状態と比べた、材質ごとの信号レンジの減衰

ガラスの窓	10...20% (*)
しっくい壁	30...45% (*)
レンガの壁	60% (*)
コンクリートの壁	70...80% (*)
金属構造	50...100% (*)

(*): 値はあくまでも目安です。実際の値は、材料の厚さと性質によって異なります。

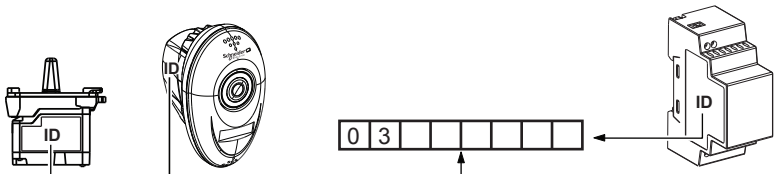
無線

ZigBee Green Power 2.405 GHz (channel 11 IEEE802.15.4) 準拠

B 取り付け手順

B1 ID登録

XB5RFB01 / XB5RFA02 / XB5RMB03 / XB5RMA04

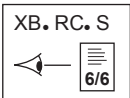
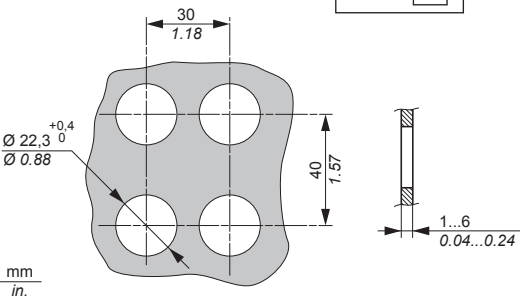


注記:
送信機IDは書き留めて保管しておいてください。
IDリセットが必要になります。

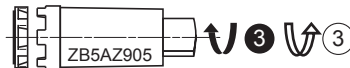
B2 取り付け

XB5RFB01 / XB5RFA02

1

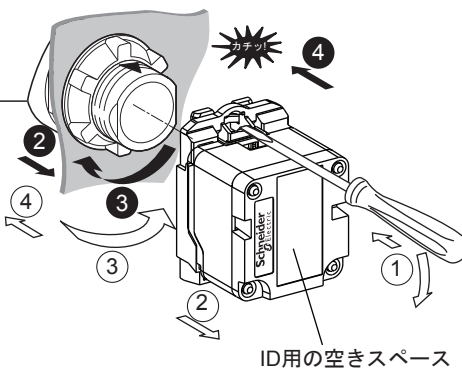


2,2 Nm ±0,2 / 19.5 lb-in ±1.8



組み立て

取り外し



米国連邦通信委員会（FCC）、カナダ産業省（IC）規格適合性宣言

本装置は FCC 規則 Part15 および IC 規格ライセンス免除 RSS に適合しています。

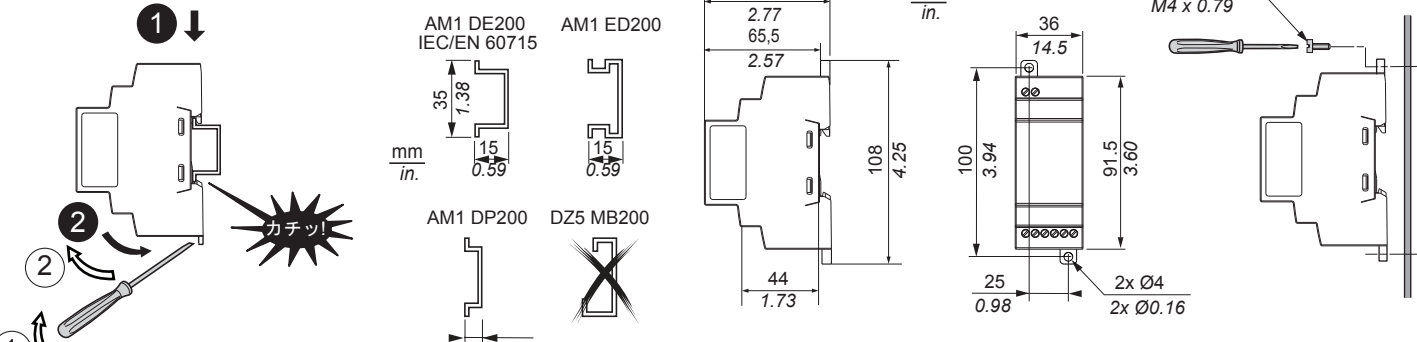
本装置は、以下の 2 つの条件の対象になります。

- (1) 装置は有害な干渉を引き起こす可能性はない。
- (2) 装置はいかなる干渉にも対応する必要がある。干渉には望ましくない動作を引き起こす可能性のあるものも含まれる。

注記:

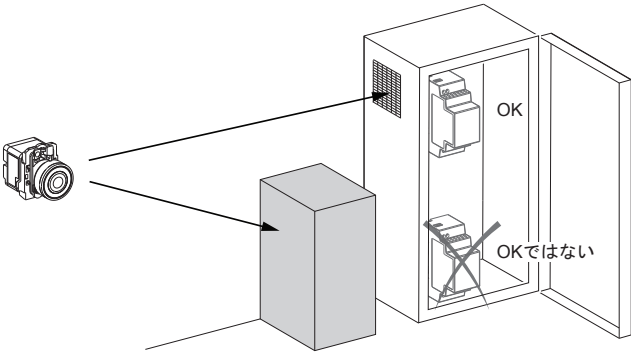
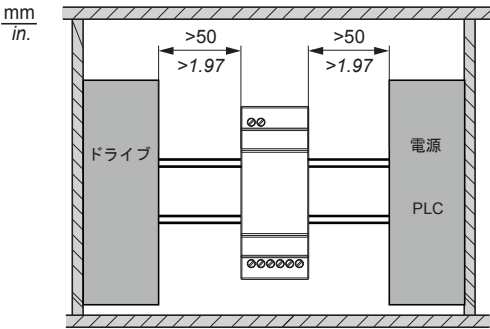
本装置への不正な変更による無線、テレビ干渉に対して Schneider Electric は責任を負いません。
適合性に関して責任がある Schneider Electric によって明確に認証されていない変更や修正により、
装置を動作させるユーザーの権限を無効にする場合があります。

XB5RFB01 / XB5RFA02 / XB5RMB03 / XB5RMA04



mm in.	6 0.24	10 0.39	16 0.63	25 0.98
mm ²	0.14...0.75	0.14...2.5	0.14...4	0.14...1.5
AWG	26...18	26...14	26...12	26...16

Ø 3.5 mm / 0.14 in.	Nm	0.6
	lb-in	5.3



注記:

保管のために取り外しする前に、受信機メモリの完全リセットを実行してください。
完全リセットについては、「Harmony XB5R取り扱い説明書」を参照してください。

C 配線

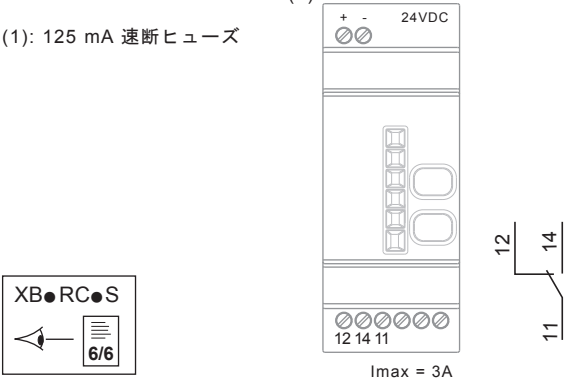
⚡⚡ 危険

感電、爆発、閃光アークの危険性

- 機器の保守の前にはすべての電源を切断してください。
 - この機器および関連製品の操作には、指定された電圧のみを使用してください。
- これらの手順に従わないと、死亡または重傷につながる場合があります。

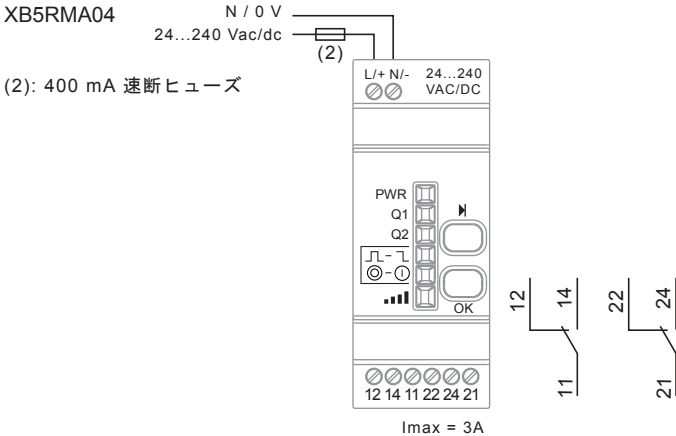
XB5RFB01
XB5RMB03

(1): 125 mA 速断ヒューズ



XB5RFA02
XB5RMA04

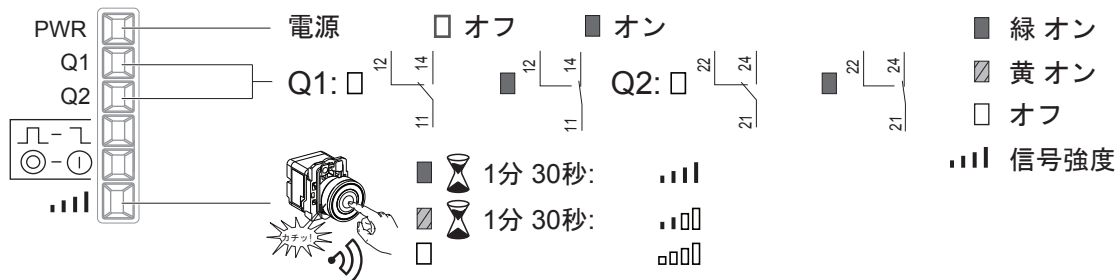
(2): 400 mA 速断ヒューズ



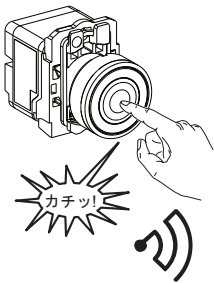
D 設定

D1 LEDステータス

XB5RFA02 / XB5RMA04



D2 無線について



ボタンを押すと無線信号が送信されます。
 ボタンを押し下げたままにしても、信号が絶えず送信されることはありません。
 ボタンを放したときは信号は送信されません。

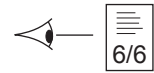
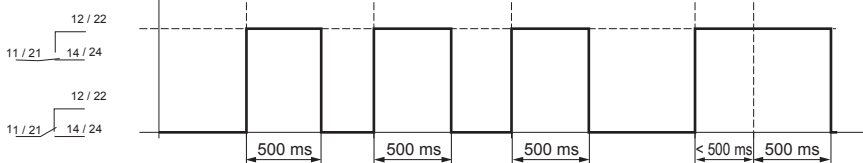
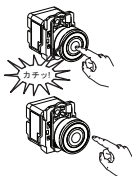
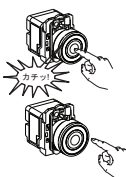
D3 出力操作

XB5RFA02 / XB5RMA04

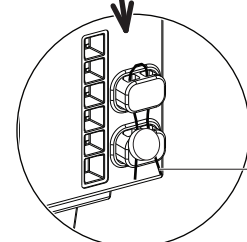
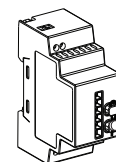
操作: $\neg$

工場設定

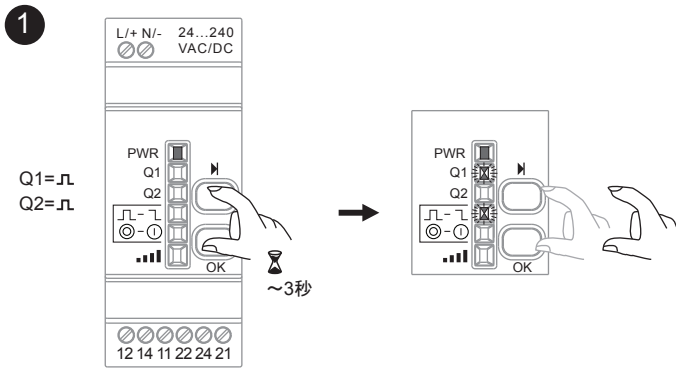
XB.RC.S

 $\neg$ 単安定 $\neg$ 双安定操作: $\neg$ 

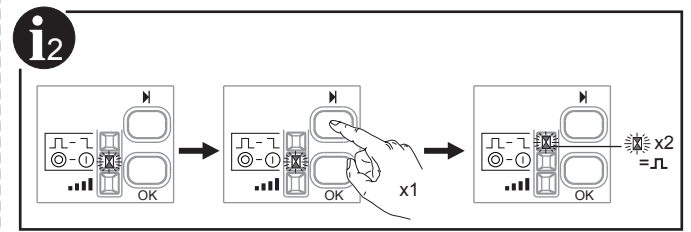
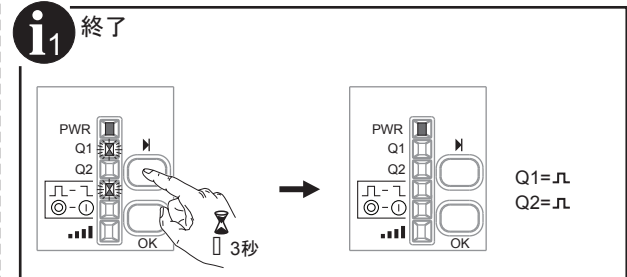
ボタンのロック

mm
in.
 $1.5 < \varnothing < 2$
 $0.06 < \varnothing < 0.079$

ㄥ→ㄥ (出力の単安定から双安定への変更)

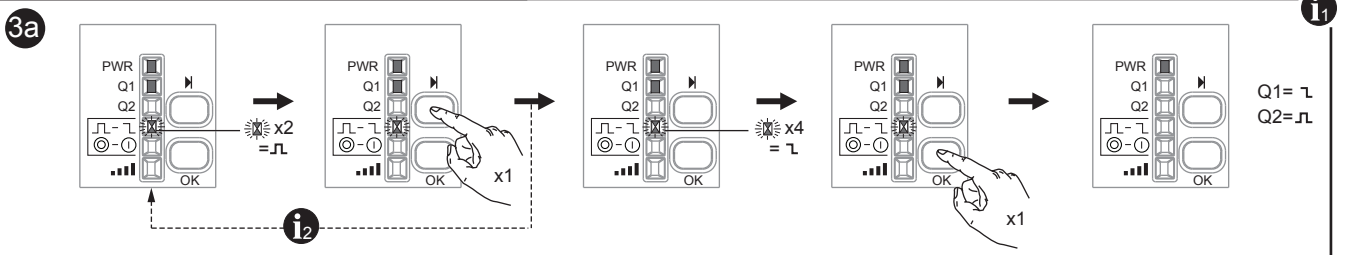
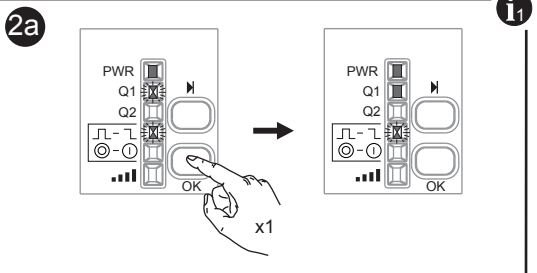


- オン
- 点滅
- ㄥ 単安定
- ㄥ 双安定

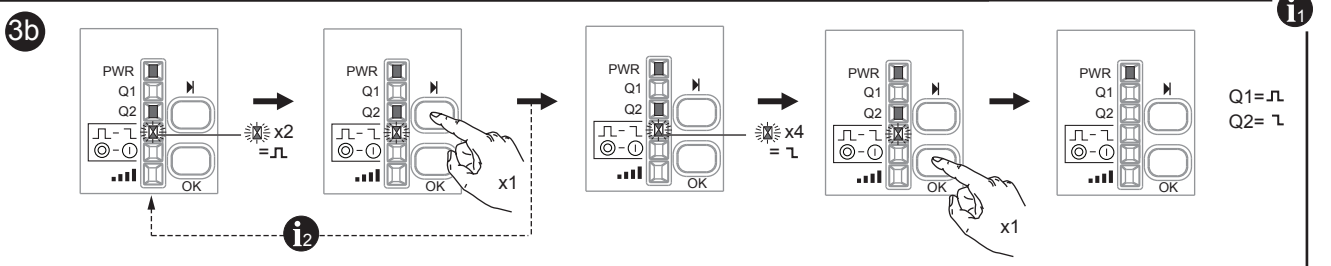
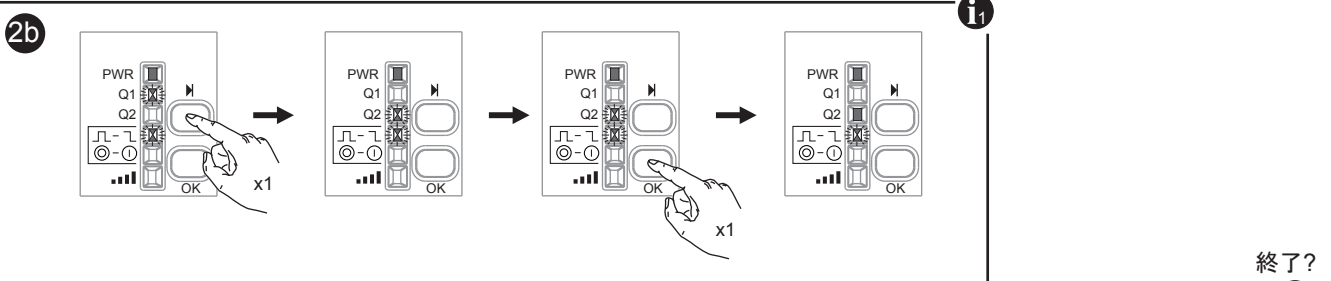


終了?

Q1 ㄥ→ㄥ



Q2 ㄥ→ㄥ



その他の機能については「Harmony XB5R 取り扱い説明書」を参照してください。

ホームページアドレス

[http:// www.proface.co.jp/otasuke/download/manual/](http://www.proface.co.jp/otasuke/download/manual/)



XB5RFA02 / XB5RMA04:その他の機能

- 追加送信機の組み合わせ
- 停止/開始機能
- 電子的なロック/ロック解除
- IDリセット
- 完全リセット

XB・RC・S

